

令和4年度 とくしまの学校における働き方改革取組事例集

とくしまの学校における働き方改革プラン（第2期）の更なる推進



徳島県教育委員会教育政策課
（働き方・発信戦略担当）

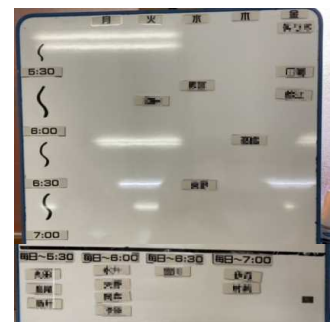
この事例集を参考にしていただき、各学校・各教育委員会における働き方改革の取組に工夫を加えながら、更に推進していただけると幸いです。

取組の柱《1》タイムマネジメントの徹底 退勤時刻の明確化

「定時退庁日」の設定（カエルボードの設置）（徳島市津田小学校）

退庁予定時刻を明示することで、タイムマネジメントを意識した働き方を推進している。

- 早く退庁したい教職員が、**帰りやすい雰囲気づくり**につながっている。（子育て世代、介護に関わる教職員等）
- 働きやすい環境を整備することで、**教職員の働き方への意識づけ**につながっている。



出勤時に、教職員自ら氏名を記載した磁石を退庁したい時間帯に貼る。（退庁時刻の宣言）

「マイ定時退校日」の設定（カエルボードの設置）（東みよし町立加茂小学校）

「毎週○曜日」「週のどこかで1日」「月に○日」等、学校行事や個人の予定を確認し、教職員がそれぞれにマイ定時退校日を設定している。

- 帰宅時刻の見える化（自他）**により、時間や業務の見通し（段取り）、現在の自分の仕事の状況等を意識することができた。
- カエルボードを設置し、マイ定時退校日を設定することで、**退校時刻を意識して業務に取り組む**ようになった。



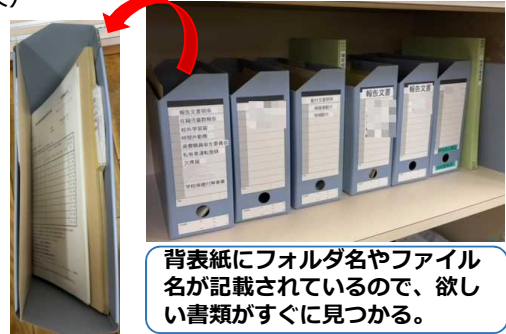
「見通しをもち、限られた時間の中で、最高のパフォーマンスを！」を合い言葉に、職員全体で取組を進めている。

取組の柱《2》業務改善の更なる推進 書類や文書の整理整頓

紙媒体の資料（ファイル）の整理 (徳島市津田小学校)

ネットワークに保存している電子ファイルと同様に、紙媒体でも「紙フォルダ」を作成し、保存している。

- 紙媒体の資料には、手書きのメモも残っており、**確認がしやすい**、次年度計画時の参考にもなる。
- 紙媒体は、ホッチキス止めをせずに保管しているので、**差し替えや廃棄等の作業がスムーズ**に行える。



大事な書類がすぐに見つかる整理整頓 (東みよし町立加茂小学校)

「大事な書類収納ボックス」を作成し、学校行事の説明資料や締め切りのある書類等をまとめて保管している。

- ボックスを目立つオレンジ色**にし、全職員で机上の配置場所も決めているので、必要な時にすぐに取り出せる。(探す時間の削減)
- 学校行事、出張、締め切りのある書類等、**ファイル別にしてボックスに入れておくと更に確認しやすい**。



2

取組の柱《2》業務改善の更なる推進 学校業務支援システムの活用

回覧板の活用について (グループウェア) (徳島市一宮小学校)

回覧板の機能を活用し、先生方からの意見の集約、提出物の確認等に活用している。

- 全職員、特定のグループ単位で情報伝達ができるほか、**閲覧確認**ができることで、**確実な通達が可能**である。
- 会議や研修等の中で、**先生方の意見を集約**することができ、**時間の有効活用**ができる。

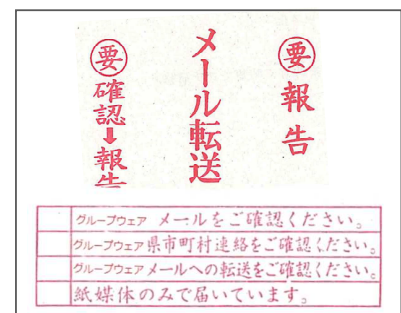


メールの活用について (グループウェア)

ここがPoint!

- グループウェア以外の学校代表アカウントに届いたメールを担当者宛でグループウェアの学校代表メールに転送することで、印刷せずに校務の割り振りを行う。
- 担当者は、転送されたメールを自分で既読にし、校務が処理できたら、メールの件名に★マークを付ける。

- 印刷する紙の量を大幅に減らすことができ、**ペーパーレス化**につながった。
- 報告文書に対して、**提出期限を意識し、責任をもって処理**できるようになった。



紙媒体には、処理の流れを示した赤いはんこを押して回覧する。

3

取組の柱《2》業務改善の更なる推進 1人1台端末の活用

共通アプリケーションの活用 (美馬市立穴吹中学校)

学習形態によって、MetaMoji Classroom (ワークシート、メモ用紙、ホワイトボード) やZoom (話し合い、画面共有)、Teams (資料配付、短文の意見投稿) を使い分けている。

- ワークシートを印刷する作業時間が省けるし、状況に応じて設問に説明を加えたり、削除したりできる。
- 「スクリーンショット」を活用して、友だちの意見を画像にしてまとめられるので、生徒は手元の画面で確認することができる。



教師用の端末でも、生徒一人ひとりの意見や考え方が把握でき、この後の授業展開に活かすことができる。

ICTを活用した授業実践を教職員全体で共有 (徳島県立板野支援学校)

MetaMoji Classroom内に共有ボックスを作成し、ICTの活用について全教職員で情報共有を図っている。

- 授業内容をまとめたワークシートを共有ボックスに保存しているので、他の学年や学部が取り組んだことを確認したり活用したりできる。
- MetaMoji Classroomを活用して情報共有することで、教職員のiPad操作の研修を兼ねることができ、スキルアップにつながる。



教材を共有することで、使用したアプリケーションについても確認することができる。

4

取組の柱《2》業務改善の更なる推進 ICT機器を活用した授業

ICT機器を活用した授業改善の取組 (徳島県立穴吹高等学校)

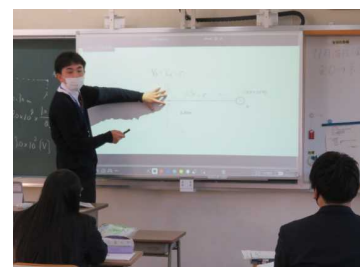
穴吹高等学校では、電子黒板等の大型提示装置や教師用端末を活用した授業実践を全校体制で実施している。

ここがPoint! 授業支援アプリ「MetaMoji Classroom」の活用

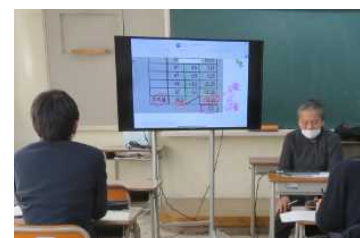
<教師側の作業>

- ①プリントに印刷している問題を写真に撮って、切り取る。
 - ②切り取った問題を拡大して、大型提示装置に投影する。
 - ③電子ペンを使って、問題の解き方について説明する。
- ※生徒が解答した問題は、写真に撮って回収し、添削を加えた後で生徒に返す。(提出状況は、ファイル管理アプリ「Libry」を利用)
- ※授業の振り返りは、アンケートアプリ「Forms」で行う。

- 教師用端末と大型提示装置を活用すると、板書に比べて時間短縮されるだけでなく、生徒がどこに注視するかを示しやすい。
- 教材の配付、デジタル教科書の活用、自作教材の共有等が可能となり、授業準備の時間が削減された。



ICT機器を活用することで、「勉強が分かりやすい。」「前に書いたノートが確認しやすい。」等の感想が生徒から聞かれた。



ICT機器を活用し、デジタルとアナログのハイブリッド形式で授業が進められていく。

5

取組の柱《2》業務改善の更なる推進 電話の応対メッセージ機能の利用

不急の時間外電話対応事案を削減 (徳島県立板野支援学校)

- 午後6時30分から、次の日の午前7時15分まで、時間外電話対応をお知らせする応答メッセージが流れる。
- 応答メッセージ「本日の業務は終了しました。またのご連絡をお待ちしています。」の後に留守番電話に切り替わる。

ここがPoint!

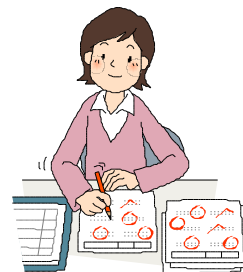
- 時間外電話対応時間帯には、自動でオンオフが切り替わるように設定している。
- 休日の緊急の連絡については、管理職が学校用の携帯電話を持ち帰り、対応している。



時間外に応答メッセージに切り替わることを保護者や関係機関に周知し、理解を得ることも大切だそうだ。

先生方の感想

- 時間外の電話対応に時間を取られないので、仕事がはかどる。その分、早く帰宅(退庁)できる。
- 時間外には、教職員個人だけでは判断できない事案もあるため、電話対応へのプレッシャーがなくなる。



6

取組の柱《3》外部人材の積極的活用 学習活動を手厚くサポート

学習支援員「学びサポーター」の活用 (徳島市論田小学校)

- 毎週水曜日、午前8時30分から12時30分までの4時間勤務
- 特別支援学級在籍児童の学習教材の作成、交流学級で学習する際の支援を行う。
- 授業中、チームティーチングによる学習支援を行う。



作業が止まっている児童がいると、横に付いてサポートを行う。適切にサポートすることで、意欲的に学習することができる。(はさみを使った図工の授業)

担任の先生方から

- 交流学級で学習するための準備を個別に確認していただけるので、ありがたい。
- 交流学級に付き添い、困っていることがあるとサポートしていただけるので、子どもたちも安心して交流学級で学習できる。
- 学級のすべての児童に注意が行き届かない時に、手厚くサポートをしていただけるのでスムーズに授業を進められる。
- 学習の場が2か所に分かれる時に、どちらにも先生がつくことで安全面での安心感がある。



子どもの目線に立って、優しく声をかけを行う。児童は、安心して作業を進めることができる。

7

ICT支援員の活用

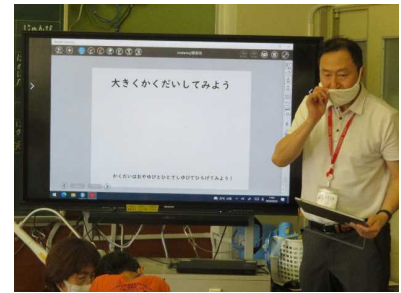
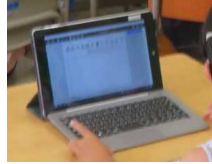
(徳島市論田小学校)

【主な業務内容】

- 端末の不具合、トラブル対応
- 1人1台端末を活用した授業の相談、補助

【活動スケジュール】

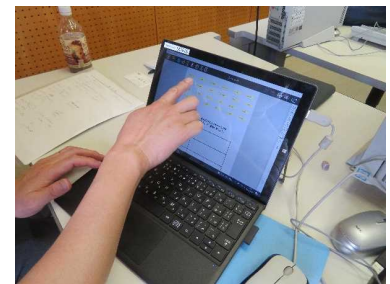
- 1週間に、4校を訪問
- ※取材日は、論田小学校を訪問
- 業務にあたる時間帯は、8:30～15:30



ICT支援員が、全体指導をしている時は、担任の先生が机間指導を行い、個別にサポートを行う。

担任の先生方から

- ・ICT支援員は、**専門的な知識や技術**があり、適切にサポートをしていただけるので、教職員の**業務の負担軽減**につながっている。
- ・授業中は、アプリケーションの使い方について、分かりやすく説明していただけるので、**児童も安心して作業**できる。
- ・授業で使用するワークシートの作成も協力していただけるので、**授業の準備時間の短縮**につながる。



担任の先生から依頼があると、1人1台端末を活用した授業で使用するワークシートも作成する。

8

取組の柱《3》外部人材の積極的活用 3Sとの連携活動

和田島小学校では、徳島県教育委員会と連携し、「3Sモデル事業」に取り組んでいる。

3Sモデル事業とは・・・

児童生徒の抱えている問題や置かれている環境が複雑化・多様化し、学校だけでは解決が困難な事例が増加している現状を受け、学校と3S（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールロイヤー）が連携・協働し、チーム学校として諸課題に取り組むことができる生徒指導体制の構築を目的としている。



ここがPoint!

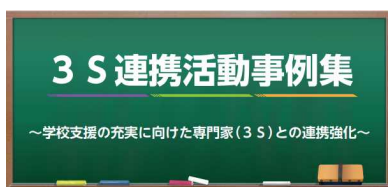
多様な背景をもつ事例に対しては、学校や専門家が個々に対応するだけでなく、それぞれの専門的な知識や技能を生かし協働することで、より一層支援の充実を図ることができる。

学校の教職員や専門家（3S）に、3Sの職務内容や効果的な連携方法に関する理解を深めることで、**チーム学校の更なる機能強化**につながる。

複雑化・多様化した課題解決に向けた、専門家への期待は大きい。



子どもたちが安心して学べる教育環境の実現に向けて!



事例集はこちらから
← ダウンロード

9

スクールカウンセラーの職務内容

- 児童生徒へのカウンセリング
- 保護者へのカウンセリングと助言
- 教職員へのコンサルテーション・ケース会議等への参加
- 児童生徒への心の授業やストレスチェック等の予防的対応、保護者や教職員への研修・講演の実施
- 事件・事故・災害等の緊急時における児童生徒の心のケア



心に寄り添いながら、「明るい未来をもてるようなカウンセリング」を心がけているようだ。

スクールソーシャルワーカーの職務内容

- 課題を抱える児童生徒が置かれた環境と児童生徒への働きかけ
 - ・児童生徒との面接や家庭訪問等の相談支援活動
 - ・児童生徒への相談活動等に関する情報収集・提供
- 関係機関とネットワークの構築・連携・調整
- 学校内におけるチーム体制の構築・支援
- 保護者、教職員に対する支援・相談・情報提供
- 教職員等に対する研修活動



「先生や保護者が一人で抱え込むのは大変。」子どもの成長には、適切な支援を頼ることも大切だそうだ。

10

スクールロイヤーの職務内容

- 法的側面からのいじめ予防授業
 - ・いじめ予防に関する授業
 - ・集会等でのいじめ防止に向けた講話
- 法令に基づく対応の徹底
 - ・教職員に対する校内研修等での講義・講演
 - ・いじめ問題等の事例研究における指導助言
- 学校における法的相談への対応
 - ・いじめ等の事案への早期対応
 - ・早期解決を図るため、法的観点から学校等への助言



授業では、子どもたちから「裁判官や弁護士の仕事」「裁判の時に気をつけていること」などの質問があり、丁寧に答えていた。

支援体制についての情報交換会の様子



一人だと気づかないことも、様々な角度から意見をいただける。3S制度のおかげで、**心理的な不安が軽減され、とてもありがたい。**
(相談をした教員より)



地域運動部活動指導者（バドミントン部）の活用 (小松島市小松島南中学校)

- 平日2時間程度（取材日は16:10～17:45）、休日3時間程度 ※平日、休日のそれぞれ1日は、休養日
- 基本的な技術指導、ゲームの進め方・戦術等の指導



生徒からは、「動きを入れて説明してくれるので、とても分かりやすい。」という声が聞かれ、指導後に動きを確認しながら練習に励む姿がみられた。

- 部活動指導員が、技術・戦術等の専門的な指導をしてくれるので、**顧問の教職員の心の負担の軽減**につながっている。
- 部活動指導員が指導者講習会で学んできたことを**顧問の教職員に伝授し、指導力の向上**に生かしている。

外部指導者（合唱部）の活用 (徳島市応神中学校)

- 1か月に2回程度（1回につき、2～3時間程度）
- 「声づくり」「体づくり」をはじめ、発声指導や練習のアドバイス



「思い切ってアクセント入れて!」「いい感じになってきたよ!」生徒に声をかけながら、テンポよく練習を進めていく。

- 日頃の練習は、複数顧問で指導にあたっているが、外部指導者が来る日は、**ローテーションを組んで休日に充てている。**
- 専門的な歌唱指導**により、目標をもって練習に取り組めるので、**生徒のモチベーションが高い。**

12

身体的能力向上のためのパワートレーニング (徳島県立鳴門渦潮高等学校)

鳴門渦潮高等学校の「スポーツ科学科」では、スポーツを科学的に学ぶことができる学校独自の科目を設定し、科学的な指導を充実させ、高度で質の高いトレーニングを取り入れることにより、効果的なトレーニング方法の研究を進めている。

ここがPoint!

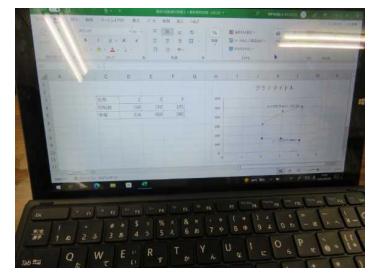
自転車エルゴメータを活用することで、**最大無酸素パワーの評価と、最適な運動負荷の設定に基づいた科学的トレーニング**を行うことが可能となる。生徒個々のパワーを科学的に評価し、自分に合った最適で効果的なトレーニングを行うことで、**活動時間の短縮**につながっている。



ラグビーは、「力負けしない当たり、走力、持久力」と総合的なパワーが求められるので、鍛えるポイントを知ることで適切な練習ができる。

先生や生徒の声

- このトレーニング環境を見て、入学することを決めた。**自分の身体に合わせたトレーニング**ができるので楽しい。(女子ラグビー部員)
- 自分の身体のことをよく知ることで、どのようなトレーニングをすればよいか分かる。自ら負荷を決め、**効率的で効果的なトレーニング**ができています。(スポーツ科実習主任)



1人1台端末にデータが送られ、生徒個人でデータ管理ができる。トレーニング効果の「見える化」が図られ、モチベーションが上がる。

13

スマホを活用し、個々の記録を管理

(徳島県立鳴門渦潮高等学校)

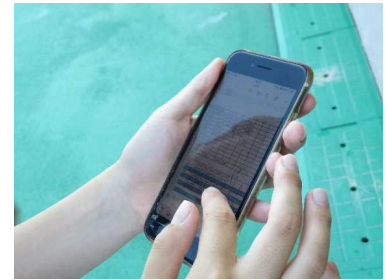
ここがPoint!

- スタートとゴールに設置した人感センサーと教員の手に持っているストップウィッチが連動しているので、**自動で計測**できる。
- 記録は、**生徒個人のスマホ**に入力し、**データで管理**している。

スマホに送信された自分の走り(動画)をチェック。動きが重いか、軽いかなどフォームの確認に役立っているそうだ。



「トントントン低く!」「おなか伸ばして!」分かりやすい表現で生徒個々に声かけを行う。



生徒の個々のスマホに記録が蓄積される。正しい技術が身に付けば、力感を落としても高いスピードが出せるそうだ。

先生や生徒の声

- 記録はすべて自分で管理することができるので、**調子の良し悪しを把握**することができる。(陸上部員)
- タイムが自動的に記録されるので、**生徒の動きに注目**でき、**適切な指導(声かけ)**ができる。(陸上部顧問)

14

取組の柱《4》部活動の適正化 地域スポーツクラブの活用

NARUTO総合型スポーツクラブの活用

NARUTO総合型スポーツクラブとは

競技スポーツの推進や健康づくり、体力向上等を目指し、様々な種目やコミュニティの場を提供している「地域総合型スポーツクラブ」である。

男子ハンドボール部の活動について(鳴門市第一中学校)

【週に2回、スポーツクラブが開催するプログラムに参加】

- 毎週木曜日 16:00~19:00 アミノバリューホール
- 毎週金曜日 17:00~19:00 勤労者体育センター
- 外部コーチから、ハンドボールの技術面や戦術面(フォーメーション)の指導を受けている。

顧問の先生から

- スポーツクラブで活動する日は、**放課後の時間を校務等の処理に使うことができる**のでありがたい。
- 外部の指導者による**専門的な指導**により、**技術や体力の向上**とともに、**自己肯定感(自信、充実感等)**が高まっている。

NARUTO 総合型スポーツクラブ		2022年6月	
LINE@	QRコード	大分まで行ってきました。練習に水分補給をして、体の疲労を軽減してください。	練習メニューを掲載しています。練習メニューを掲載しています。
1. 正しい走り方教室	2. ハンドボール(毎週)	3. 子ども体力向上プログラム	4. 練習教室
5. 正しい走り方教室	6. ハンドボール(毎週)	7. 子ども体力向上プログラム	8. 練習教室
9. 正しい走り方教室	10. ハンドボール(毎週)	11. 子ども体力向上プログラム	12. 練習教室
13. 正しい走り方教室	14. ハンドボール(毎週)	15. 子ども体力向上プログラム	16. 練習教室
17. 正しい走り方教室	18. ハンドボール(毎週)	19. 子ども体力向上プログラム	20. 練習教室
21. 正しい走り方教室	22. ハンドボール(毎週)	23. 子ども体力向上プログラム	24. 練習教室
25. 正しい走り方教室	26. ハンドボール(毎週)	27. 子ども体力向上プログラム	28. 練習教室
29. 正しい走り方教室	30. ハンドボール(毎週)	31. 子ども体力向上プログラム	32. 練習教室

NARUTO総合型スポーツクラブでは、ハンドボール以外にも、バレーボールやバドミントン等、様々なプログラムを提供している。



外部コーチは、高校時代に鳴門高等学校ハンドボール部に所属していたそうだ。専門的な指導に、生徒は真剣に耳を傾けていた。

15

優れた取組事例の周知・広報 (徳島県教育委員会)

保護者・地域への理解促進のために、「とくしまの学校における働き方改革ホームページ」や「教育通信ふれあいひろば」等の広報紙で、**優れた取組事例について積極的に周知・広報**を行っている。

とくしまの学校における働き方改革ホームページ



広報紙「教育通信ふれあいひろば」



QRコードはこちら

